

医学研究実習の成果発表会が行われました

平成 29 年 11 月 24 日（金）の午後から、医学部大講義室において、医学研究実習の成果発表会がおこなわれました。

私たちの取り組みからも、医学部 3 年次生の上原優斗くんが「雪かきと握力の関係及び握力と社会的役割の関係について」と題して、また小林賢人くんが「魚沼市の高齢者における外出頻度、GDS、ソーシャルキャピタルの関係性についての検討」と題して発表しました。

二人とも、ブースに来ていただいた先生方に簡潔にプレゼンテーションし、活発に討論していました。見ていてとても頼もしく感じました。

この経験が、彼らのこれからの医療従事者としての活動に役立つものと思います。

